

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和54年11月20日

第31報

植物プランクトン

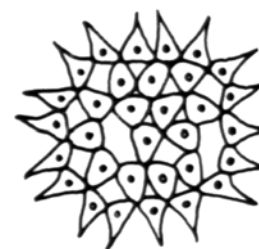
(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	20		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	600	○	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	160		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	20		
(珪) <i>Synedra ulna</i>	20		
(珪) <i>Gyrosigma acuminatum</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	180		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	200		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	1280	◎	○
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	120		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	280		◎
(藍) 藍藻綱	20	0.7	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	600	20.1	1.2
(珪) 珪藻綱	240	8.1	10.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	8.1	1.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1880	63.1	87.5
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2980	総体積 (μm^3)	1.31E+07
種 類 数	13		

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	1280

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	600

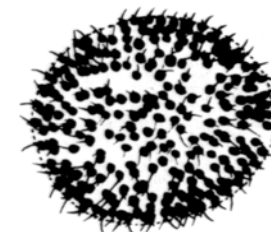
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ピワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。